

宮城県公衆衛生医師募集

公衆衛生医師として、宮城県であなたの力を活かしませんか

宮城県では、県民の健康と安心を守るため、公衆衛生医師としてご活躍いただける方を求めています。感染症対策、地域医療の連携強化、健康危機管理、そして高齢化社会における健康課題への対応など、公衆衛生医師の担う役割は多岐にわたります。

私たちの宮城は、美しい自然に恵まれ、温かい人々が暮らす地域です。この地で、あなたの専門知識と情熱を活かし、県民一人ひとりの健康を支え、より豊かで安心できる社会を共に築いていきませんか。

地域医療の最前線で、あなたの経験とスキルを発揮し、宮城の未来を創造する仲間になってくださることを心よりお待ちしております。

令和7年12月

宮城県知事 村 井 嘉 浩

1 公衆衛生医師の役割

- ◇ 公衆衛生医師は、県内の保健所において、感染症予防、結核予防、医療安全、母子保健、精神保健福祉、難病対策、健康づくり対策などの対人保健分野、食品衛生、環境衛生などの対物保健分野に関わり、医師としての専門性を持つ公務員として、地域住民の健康を守っています。
- ◇ 保健所管内の市町村等に対して、専門的・技術的な支援を行います。

2 公衆衛生医師に求められる資質

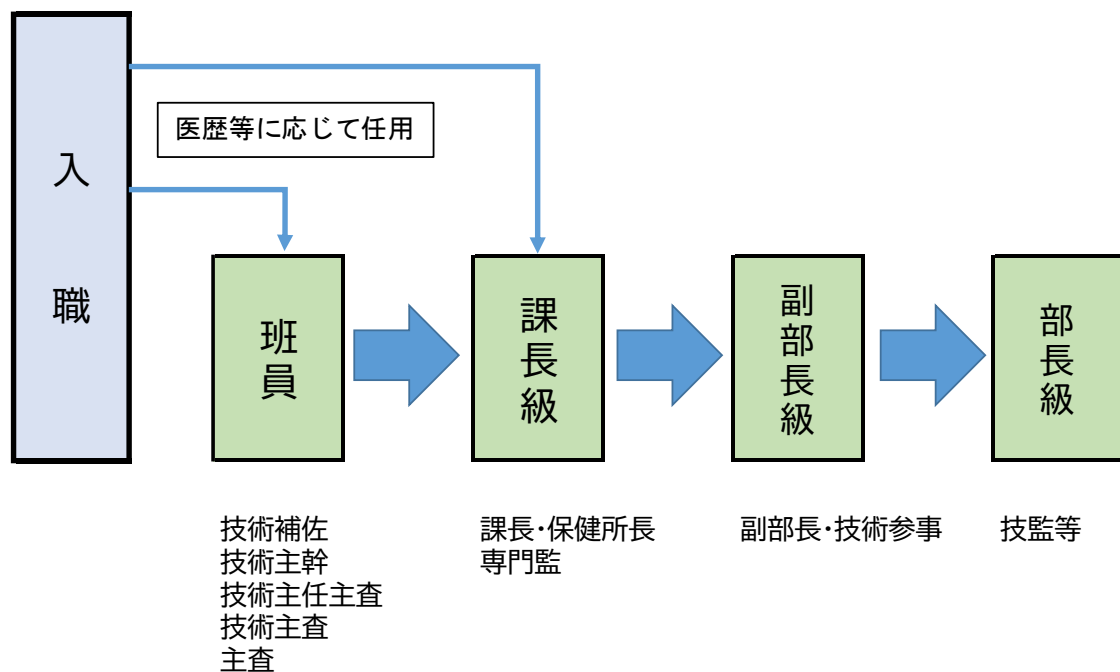
- ◇ 専門分野をバックボーンにしながら、保健・医療・福祉の各分野において、医学的アプローチを行うことが求められます。なお、国立保健医療科学院での研修や社会医学系専門医研修プログラム制度など、必要な知識を習得する機会は入職後にもあります。
- ◇ 県の職員として、事実認定を正確に行い、関係法令を的確に解釈した上で判断することが必要になります。
- ◇ 地域全体に関わる医師として、地元医療機関や団体への働きかけ、指導などを行う場面があり、調整力が求められます。

3 臨床医との違い

	公衆衛生医師	臨床医
①勤務時間	基本的に 8:30～17:15(週 38 時間 45 分勤務で週休 2 日)	勤務場所・立場によって異なるが、夜勤、当番医などに対応する場合がある。
②勤務場所	宮城県内全域（5 保健所・4 支所）で勤務の可能性あり。	応援などを除き同じ医療機関の場合が多い。
③アプローチ	医療機関や団体、市町村を通じた間接的関与が中心。特に予防的観点。	患者の個別・直接的対応が中心。

4 キャリアパス

公衆衛生医師のキャリアパス（例）



5 勤務地

- ◇ 基本的には保健所（保健福祉事務所）で勤務していただきます。保健所（保健福祉事務所）は県内に5保健所4支所設置しております。



6 先輩の声

＜宮城県大崎保健所長 野上 慶彦＞



研修医時代を含めて14年間救急医療に携わっていましたが、一時的に治っても再増悪して来院する一部の患者さんを目の当たりにし、予防的な側面から患者さんに関われないかと徐々に考えるようになりました。さらに月にX回の夜勤が身に应えるようにもなったため、平成30年度に思い切って宮城県に入庁（＝転職）いたしました。

1人の患者さんに全力投球する臨床時代から、県民あるいは地域住民全体を考える現在へ、自分が力を尽くす対象が変わり、また、処置や手術といったいわゆる医者としての“ウデ”を発揮する場面はなくなりました。しかし、保健師や管理栄養士といった医療技術系職員や事務職の方々と同じ目的を目指して一緒に事業を進めることはチーム医療とも繋がりますし、臨床時代の知識や経験を生かしながら感染症対応、健康づくり、災害対応といった仕事もしています。特にCOVID-19が二類感染症相当の時、保健所長が積極的に地域の保健・医療システムを考え、自組織内はおろか関係機関とも“ワンチーム”を形成して対応し、一つずつ課題を解決していったことは今でも非常にやりがいのある仕事だったと感じています。時間外の携帯電話対応は時々ありますが、夜勤はなくなり、家事・子育て、そして趣味（食事と運動で30kgダイエット!）にも力を注いでいます。また、公共交通機関や自家用車での通勤はいい気分転換になりますし、地域の隠れた名所やうまいメシ・お酒探しは本当に楽しいですね。少しでも興味を持ってくだされば、担当を通じて面談対応いたしますので気軽にお問い合わせください。是非お待ちしております！




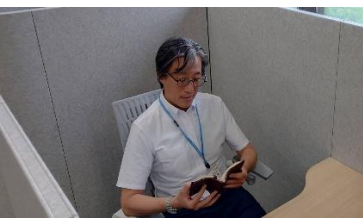



＜宮城県石巻保健所長 上野 達之＞



「保健所長・行政医って、どうなの？」と、保健所長になってから知り合いの先輩同期後輩の医師から必ずと言っていいほど聞かれますが、その答えは「とっても楽しく仕事しています!」。入職直後は、保健所はどこも Incident Command System の下 COVID-19 対応を余儀なくされており、入ったばかりで右も左もわからない私にできることは、ひたすら他の職員の邪魔にならないようにすることぐらい。それゆえ

まずは公衆衛生と保健所業務を自習し、翌年4月からは保健所長になる要件の一つである国立保健医療科学院での3か月半の研修を受けました。今は保健医療福祉・環境食品衛生などの業務報告に目を通し、必要に応じて皆と一緒に悩み考え、時には自ら汗をかき職員の盾となり、夕方の時間帯に開催される管轄圏域の市や町の会議や医師会・地域の基幹病院など医療関係者との会議に参加したりするなど、臨床医時代に培った知識・経験を業務において十分に生かすことができます。行政医になって感じた良いところは、臨床医の頃と違って土日祝日・年末年始が休みになることです（もちろん電話などで報告・相談は受けますが）。また、夜間も電話で起こされることはありません。旅行など一定期間連絡が取れないときでも、他の保健所長との間でバックアップ体制が取れているということで、ワーク・ライフ・バランスがかつて滅私奉公していた頃とは大違いでQOLはすこぶる高いです！

7 保健所長のある一日

時間帯	業務内容	イメージ写真	先輩職員のコメント
8 : 30	出勤・デスクワーク メールチェック、今日の業務整理など、一日の始まりは情報収集と段取りから。		朝一番はメールをチェック。今日一日の業務内容も確認しておきます。
9 : 00	所内ミーティング 業務予定や連絡事項を共有。		職員間で共通認識を持つことが組織で仕事を進めていく上で大切です。
9 : 30	事例検討 食中毒事例の進捗状況等の説明を担当者から受け、指示やアドバイス。		医師としての専門性を発揮します。必要時、外部の専門家へコンサルテーションします。
12 : 00	昼休憩		午後に向けてリフレッシュ。昼食後は読書タイムにしています。
13 : 00	デスクワーク 午後の会議に向けて資料の作成。		行政の医療専門職として会議で発言することもあります。
15 : 00	会議 保健所が主催する管内関係機関との会議へ出席。		保健所業務は管内関係機関との調整が多いため、日頃からコミュニケーションを大切にしています。
17 : 15	退庁 一日を振り返り、明日のスケジュールを確認し帰宅。		会議や緊急対応等がなければ、定時に帰宅します。お疲れさまでした！

8 他職種からの声

職 種	～応募される方へのメッセージ～
保健師	<p>臨床の場面では、患者さんが自ら医療を必要としていることが多いと思いますが、公衆衛生（保健）の分野にいる我々は、なかなか医療と繋がらない（繋がれない）方々等に対して、エビデンスをもって地域へ出向くことが多いです。臨床の医療機関と公衆衛生の分野はここが大きな違いだと思います。</p> <p>地域医療の最前線である保健所で、私たち保健師は、日々、県民の皆さんの健康と向き合っています。地域の健康課題を解決し、住民の皆さんの命と健康的な生活を守り進めていくためには、保健所長のこれまでの臨床経験や医学的知見は大きな力となります。</p> <p>保健所長として、地域を俯瞰し、医療と行政、そして県民をつなぐリーダーシップを発揮してみませんか？</p>
獣医師	<p>私たち公衆衛生獣医師は、食品衛生や動物由来感染症対策、動物愛護管理といった様々な業務に対して獣医学の知識を生かすことで、県民が健康で安全安心に暮らせる地域づくりに取り組んでいます。</p> <p>このような業務に対して、公衆衛生医師としての知見に基づく適切なアドバイスをいただくことは、ワンヘルス・アプローチが重要視される現代において、非常に重要です。人と動物、環境の健康を考えるために、一緒にお仕事させていただければと思います。</p>
薬剤師	<p>地域の環境や衛生を守る保健所では、薬局や飲食店、工場・事業場への指導、食中毒や水質事故等への対応、廃棄物の適正処理や食品表示に関する啓発活動など、私たちの業務は多岐にわたります。</p> <p>県民が安全・安心に暮らしていくためには、医学的な視点からの指導、助言が不可欠です。宮城の公衆衛生をさらに発展させるため、貴方の力を必要としています！</p>
事務職	<p>地域の保健医療及び救急医療の充実のため、保健所は、県民の健康を支える広域的・専門的・技術的拠点となる機関として、管轄する市町村を支援し、医療機関や医師会等の関係機関と調整を行い、食品衛生や感染症等広域的業務、医事・薬事業務等の専門的な業務を行います。また、災害発生時には、地域の保健医療福祉調整本部が設置され、災害対応の最前線に当たります。</p> <p>地域医療体制づくりのコーディネーターとして、関係機関との連絡調整など、多岐にわたる業務を側面から全力でサポートいたします！</p>

9 勤務条件

(1) 給与

医歴の年数によって初任給が決まります。初任給調整手当、地域手当、期末・勤勉手当を含めた年収は概ね次のとおりになります。なお、期末・勤勉手当は、在職期間により調整されます。その他、通勤手当、扶養手当、住居手当等の制度があります。

医歴10年の場合、約 1,290 万円

医歴15年の場合、約 1,420 万円

医歴20年の場合、約 1,450 万円

(2) 勤務時間、休日・休暇等

- ・勤務時間 原則として午前8時30分から午後5時15分まで（休憩1時間）
週あたり38時間45分
- ・休暇・休日 土曜日、日曜日のほか国民の祝日、年末年始
年次有給休暇（原則年20日、4月採用の場合は初年度15日）
夏季休暇（5日）、慶弔休暇等の制度があります。

※感染症発生時、災害時等においては休日出勤する場合があります。

(3) 研修

- ・公衆衛生医師の実務経験がない場合は、採用後、公衆衛生行政について必要な知識が習得できるよう国立保健医療科学院等の研修を受けていただく予定です。
- ・本県では、宮城県を研修基幹施設、仙台市、東北大学及び東北医科薬科大学を研修連携施設とする社会医学系専門医研修プログラムの認定を受けており、ご希望があれば、公衆衛生医師として勤務しながら、社会医学系専門医の資格を取得することができます。

10 社会医学系専門医研修プログラム

- ◇ 公衆衛生の分野に係る専門医制度としては、（一社）社会医学系専門医協会が運営する「社会医学系専門医制度」があります。この専門医制度は、個人へのアプローチにとどまらず、多様な集団、環境、社会システムへのアプローチを中心として、人々の健康の保持・増進、傷病の予防、リスク管理や社会制度運用に関してリーダーシップを発揮する専門医を養成することを目的としています。
- ◇ 全国でプログラムが運用されており、宮城県では県が研修基幹施設としてプログラムの運営を担当しています。
- ◇ 本プログラムでは、主たる実践機関として行政機関（連携施設：宮城県、仙台市）を中心とする場合と、教育・研究・医療機関等を中心として研修する場合があります。どちらも、相互に連携しながら研修プログラムを実施することとしており、様々な実践現場で、公衆衛生学を始めとする社会医学全般の経験を積むことが可能となっています。
- ◇ 入職した後でも、業務に従事しながら本プログラムに取り組み、専門医を取得することが

可能であり、その際に研修連携施設である東北大学や東北医科薬科大学をはじめ、研修協力施設である県内医療機関などで研修を行うことができます。保健所長の中に指導医や専門医もあり、指導体制も整備されています。

PDF [※社会医学系専門医研修プログラム【宮城県プログラム】（宮城県 HP リンク）](#)

<研修プログラム体験談>

鈴木陽 現塩釜保健所長を主な指導医とし、2023 年に同専門医を取得しました。研修期間が COVID-19 対応と重なりましたが、研修のために負荷が増すということではなく、公衆衛生を含む社会医学に関する知識について効率的かつ体系的に学ぶことができました。専門医資格は臨床から転身した自分にとって大きな支えになっています。



11 エントリー方法（応募から採用まで）

応募については、随時受付していますので、担当者までお問い合わせください。

問い合わせ

・下記問い合わせ先までお電話いただくか、メールにてご連絡ください。

業務説明

・日程を調整し、個別で業務説明いたします。

採用面接

・日程を調整し、採用面接を実施します。

結果連絡

・採用可否の結果を書面、電話、メール等でご連絡いたします。

書類提出

・履歴書、医師免許証の写し、戸籍抄本、健康診断書（指定様式、採用前3月以内のもの）

採用

・宮城県職員（地方公務員）として勤務していただきます。

12 FAQ

Q 1 どのような職場で働くのですか？

A 1 県内の保健所（保健福祉事務所）を中心とします。保健所は県内に5保健所4支所設置しており、保健所長のほか、他の職種（事務、保健師、獣医師、薬剤師、管理栄養士、農芸化学等）と一緒に勤務していただきます。

Q 2 勤務時間はどのようになっていますか？

A 2 原則として午前8時30分から午後5時15分までです。また、多様な働き方と効率的な業務の推進に向け、フレックスタイム制度、時差勤務等を導入しております。

Q 3 転勤はありますか。範囲はどうなっていますか？

A 3 原則として数年ごとに異動（転勤）があり、幅広い経験を積んでいただくこととなります。勤務地は上記Q1のとおりで県内全域となります。

Q 4 公衆衛生が専門ではないが、業務に支障はないのでしょうか？

A 4 専門性を生かしていただきながら、感染症予防、結核予防、医療安全、母子保健、精神保健福祉、難病対策、健康づくり対策などの対人保健分野、食品衛生、環境衛生などの対物保健分野に当たっていただくこととなりますが、公衆衛生医師の実務経験がない場合は、採用後、国立保健医療科学院の研修を受けていただくなど、必要な知識習得の機会がございます。また、宮城県では県が社会医学系専門医研修プログラムの研修基幹施設となっており、専門医の取得を通じて、知識習得をしていただくことも可能です。

Q 5 休みの日に県以外の医療機関でも働くことは可能ですか？

A 5 公立病院等（宮城県地域医療医師登録紹介事業に登録されている医療機関）において、勤務時間外に、本来業務に支障が生じない範囲であれば可能です（報酬受領可）。

【お問い合わせ先】

〒980-8570

宮城県仙台市青葉区本町3丁目8番1号
（宮城県行政庁舎7階）

担 当：宮城県保健福祉部保健福祉総務課

電 話：022-211-2514

FAX：022-211-2595

E-mail：hohukgm@pref.miyagi.lg.jp